

浦舟だより

令和8（2026）年 4月 8日

第 1 号 （第315号）

横浜市立浦舟特別支援学校
E-mail: ysurafun@edu.city.yokohama.jp

遠くまでみんなで進みましょう

校長 和内 正也

浦舟特別支援学校校長、和内正也（わうちまさや）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

今年は2月に暖かい日が続き、梅の開花、早咲き桜の開花は早かったのですが、3月になって寒さがぶり返しました。ソメイヨシノ桜の満開は4月となり、令和8(2026)年度が始まりました。浦舟特別支援学校も新学期の準備に余念なく取り組み、入学式や始業式など無事スタートすることができました。今回はアフリカで生まれたと言われることわざを紹介いたします。



「天下第一のさくら」と雪山

高遠城址公園 2026. 4. 5

早く行きたければ一人で進め。遠くまで行きたければみんなで進め。

人数が多くなると参加者の事情を考えなければいけません。「自分は他の人がいた方が早く進める」、という人もいるとは思いますが、全体に合わせて進もうとすると、どんどん進むのは難しい。だから「早く行きたければ一人で進め。」、ということになるのでしょうか。

「遠くまで行きたければみんなで進め。」の方を考えてみましょう。説明したように早く進むことは難しそうです。一方、遠くまで行こうとする時は未知の場所を通ることもあり、何が起こるかわかりません。励まし合ったり、助け合ったり、知恵を出し合ったりすることで、一人では通過できない障害物をクリアすることができます。どんどん進むことは無理ですが、みんなで協力し合うことによって、はるかな遠くまで進んでいくことができます。そもそも人類の歴史は「みんなで進む」ことを増やしてきた歴史とも言えるのではないのでしょうか。

浦舟特別支援学校も同様です。病気、そして治療は一人ひとりが自分で受け止めなければなりません。でも学習する時は一人ではなく、先生、友だち、先輩や後輩もいます。前籍校ともつながります。治療を受けるのは一人であってもあなたは決して孤独ではない、自分に自信を持ってほしい、治療に立ち向かう力をつけてほしい、浦舟の教職員はそのような思いを持ちながら、日々子どもたちに接しています。遠くまでみんなで進んでいきましょう。

浦舟特別支援学校の教育目標は

『**自他を大切にし、前向きに生きる力を育みます**』 です。

4月となり、今年度も新たに教職員が着任いたしました。この教育目標を実現していくため、教職員が一丸となり、保護者や関係者の皆様のご理解を得ながら、子どもたちのこれからのために進んでまいります。ご協力のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



今年度もよろしくお願ひいたします



令和8年度が始まりました。

子どもたちにとってよりよい学びの場となるよう、保護者や関係機関の方と協力して指導・支援をしていきます。今年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

学校だよりでは、各学級での活動の様子や、児童生徒の作品をお伝えしていきます。



1年間のおもな行事

4月	着任式・始業式 入学・進級を祝う会(福浦) 避難訓練	10月	前期終業式・後期始業式
5月	全校朝会	11月	全校朝会
6月	全校朝会 開港記念日 中学部前期中間試験	12月	全校朝会 冬季休業 12/26~1/6
7月	全校朝会 開校記念日 保護者面談週間 夏季休業 7/21~8/26	1月	全校朝会 避難訓練
8月		2月	全校朝会
9月	全校朝会 防災訓練 保護者面談週間	3月	卒業証書授与式 修了式・離退任式 学年末休業 3/26~3/31

本校における2月のいじめ件数は 0件でした。

その他の予定は、各学級だよりにて お知らせします。



＊修了式・離退任式＊

3月25日に修了式・離退任式を行いました。

修了式では、後期の学習を振り返り、お互いの学習の成果を共有しました。

離退任式では、昨年度で学校を去られた職員の話をお聞きました。

